

地湧

*ch
i
t
e
n*

第
三
回

*y
u
s
u
i*

点

水

テ
ー
マ

あ
か
り
の
道
具

秋田公立美術大学
ものづくりデザイン専攻 研究発表展

東京展

333I アーツ千代田 B104 (地下1階)

2015.10.28(wed)-11.2(mon)

秋田展

美大サテライトセンター (フォンテ AKITA 6階)

2015.11.7(sat)-11.23(mon)

松本研一
小牟禮 尊人
今中隆介
安藤康裕
山岡惇
熊谷晃
安藤郁子
森香織
井本真紀
浦中廣太郎
落合里麻
佐々木響子
シヨーン・
サルストロム



松本 研一【家具】



小牟禮 尊人【ガラス】



今中 隆介【プロダクトデザイン】



安藤 康裕【彫金】



山岡 惇【木工】



熊谷 晃【漆】



安藤 郁子【陶芸】



森 香織【染色】



井本 真紀【ガラス】



浦中 廣太郎【彫金】



落合 里麻【木工】



佐々木 響子【プロダクトデザイン】



シオン・サルストロム【ガラス】

湧水地点

y u s u i c h i t e n とは？

もてなしの **眼** 差し

衣 食 住

情報

×

移動

学 遊 働

自然、文化、風土を再解釈する

多様性の把握ともてなしの眼差し

そこに形、機能、目的を与える

規格化、均質化と対局に人々の身振り眼差しは多様である

使用 **感** の充足

秋田公立美術大学の「ものづくりデザイン専攻」に所属する教員は、使用感の充足が得られる作品の制作に共に取り組んでいます。その日頃の研究活動を共同発表する場が「湧水地点」です。その意味するところは、地域の特殊性や異質性に着目することで、地域で生活を支えている湧き水的な地域文化の発信地点でありたいという思いを表現しています。そしてその研究の基本とするのは、我々の五感や精神のあり方に影響している地域の風土や文化的地層=生活習慣・風俗などを意識的に捉え直すことであり、そこから構想し、表現します。

展覧会の構成は、今回のテーマである「あかりの道具」作品と、素材間を横断したコラボレーション作品、個人が「湧水地点」というコンセプトを独自の視点で捉えた作品群の3部から構成されています。是非、研究成果をご覧ください。

あかりの道具

について

秋田では、^{かんとう}竿燈祭りをはじめ、お盆の行事である^{まどび}万灯火や、^{にしもな}西馬音内盆踊りのかがり火、横手のかまくら雪見灯籠や、なまはげ柴灯祭りの^{せど}松明など、年中行事の中に「^{あか}灯り」を使う文化が色濃く残っています。さらに秋田は他の地域と比べて日が短いため、室内で過ごす時間も長くなり、灯りの存在が大きく人の暮らしに関わっているようです。

また現在では、照明技術の発展によって人と道具を取り巻く環境は変化しつつあり、有機的な情感を持った関係が築かれようとしています。本研究発表展では、秋田という自然環境や豊かな灯りの文化を背景に、現代の暮らしの中に求められる「あかりの道具」を提案します。

東京展

10.28(wed)-11.2(mon)

3331 アーツ千代田
B104 (地下1階)

【開館時間】

11:00

|

19:00

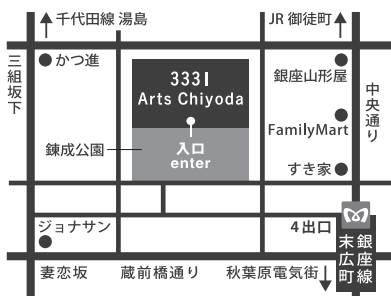
(最終日-13:00)

【ギャラリートーク
クローズングパーティー】

11.1 (sun)

17:00-19:00

入場
無料



〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14
<http://www.3331.jp>

秋田展

11.7(sat)-11.23(mon)

美大サテライトセンター
(フォンテ AKITA 6階)

秋田展では学生も展示します！

【開館時間】

10:00

|

19:00

【作品解説】

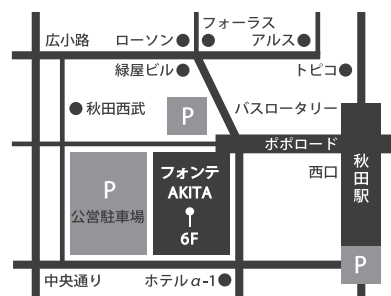
11.7 (sat)

11.14 (sat)

11.23 (mon)

14:00-16:00

入場
無料



〒010-0001 秋田県秋田市中通2-8-1
TEL 018-893-6128

秋田公立美術大学

お問い合わせ：秋田公立美術大学 TEL 018-888-8108 <http://www.akibi.ac.jp>